

小学校第6学年

国語 A

注意

- 1 先生の合図があるまで、中を開かないでください。
- 2 調査問題には、国語と算数の問題があります。算数は、反対側の表紙から始まります。国語の問題は1ページから12ページまで、算数の問題は1ページから9ページまであります。
- 3 解答用紙には、国語の解答らんの面と算数の解答らんの面があります。解答は、すべて解答用紙に書きましょう。
- 4 解答は、HBまたはBの黒えん筆（シャープペンシルも可）を使い、こく、はっきりと書きましょう。また、消すときは消しゴムできれいに消しましょう。
- 5 解答時間は、次のとおりです。
 - ・国語 A 20分間
 - ・算数 A 20分間※それぞれの時間になったら、合図があります。それまで、よく見直しましょう。
- 6 つくえの上の「個人番号票【解答用紙記入用】」をよく見て、解答用紙に、学校名、組、出席番号、男女、個人番号をまちがいのないように書きましょう。
- 7 国語の問題を解き終わっても、算数の問題に進んではいけません。

問題は、次のページから始まります。

— 次の(1)から(3)の文の——部の漢字をひらがなに直して書きましよう。

(1) 自然を 保護 する。

(2) 全員がすぐに 承知 した。

(3) 水が 勢いよく 流れる。

二 次の(1)から(3)の文の——部のひらがなを漢字に直して、ていねいに書きましょう。

(1) ボールを な| げる。

(2) かぜを よ| ぼう| する。

(3) 駅まで歩いて おう| ふく| する。

西村さんは、劇げきの発表会のポスターの下書きをしました。分からなかった漢字は、あとで調べようと思って、ひらがなで書きました。次の問いに答えましょう。

【ポスターの下書き】

☆劇の発表会のお知らせ☆

つゆくさ小学校6年1組一同
わたしたち6年1組では、劇の発表会をすることになりました。

〈発表する作品〉『海と鳥』（谷口進作）

- 1 発表の日 : 平成20年6月4日(水)
- 2 時間 : 午後2時から午後3時まで
(かいじょうは、30分前)
- 3 場所 : つゆくさ小学校体育館

◆おかえりのときには、感じたことや気づいたことをアンケート②に書いてください。

一 部「かいじょう」^①を辞書で調べてみたところ、次のように書いてありました。

- ア「 」 会議や集まりなどが行われる場所。
 イ「海上」 海の上。海面。
 ウ「 」 集会や行事などをする場所を開いて人を入れること。
 エ「階上」 二階以上の建物の上の階。

(1) アとウの「 」に当てはまる漢字をていねいに書きましょう。

(2) 部「かいじょう」^①を漢字に直すと、アからエまでのどの漢字になりますか。正しいものをアからエまでの中から一つ選んで、その記号を書きましょう。

二 部「かえ」^②を漢字に直して、ていねいに書きましょう。

町田さんは、六年生の一年間の目標を作文にまとめるために下書きをしました。読み返してみると、書き直したほうがよいと思ったところが見つかりました。書き直したほうがよいと思った理由と、どのように書き直したほうがよいかを説明したものととして、ふさわしいものをあとの1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましよう。

※文のはじめにある数字は、その文の番号を示しています。

【書き直したほうがよいと思ったところ】

① わたしは、六年生として学校のためになるような仕事や活動に積極的に取り組もうと思った。② しかし、具体的にどんなことをしたらよいのかなやんでしまった。③ そこで、先生に相談すると、
「あなたの好きなことが、学校のためにつながるとよいですね。」
と、話してくださったので、花が好きなどころを生かせばよいと気づいたので、花いっぱいの子供らしい学校にしようと思った。

- 1 ②の文には、「だれが」という主語がぬけているから、主語となる「先生」を書き足したほうがよい。
- 2 ③の文は、「ので」が続いて長くなり、分かりにくいから、一文を分けて書いたほうがよい。
- 3 ③の文の「」の部分は、先生が話した言葉だから、〈話してくださった〉まで「」に入れたほうがよい。
- 4 ①から③までの文は、述語が「した」になっているから、「です」や「ます」も使ったほうがよい。

4

森さんは、「似た意味の言葉調べ」の学習で、移動の意味を表す「走行する」と「走る」という言葉を比べ、メモに取りました。

1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましよう。

【メモの一部】

「走行する」と「走る」を比べて

●分かったこと

◆自動車の主語のとき、「走行する」も「走る」も使う。

(例) 「自動車が、走行する。」(○)

(例) 「自動車が、走る。」(○)

◆人間が主語のとき、「走行する」は使わないが、「走る」は使う。

(例) 「山下さんが、運動会のリレーで走行する。」(×)

(例) 「山下さんが、運動会のリレーで走る。」(○)

●まとめ

■「走行する」は、「走る」と比べると、

と考えた。

■「走行する」は、

「走る」と比べると、

- 1 使い方の範囲が完全に同じで、いつも置きかえて使える
- 2 使い方の範囲が広く、人間が走る場合にも使える
- 3 使い方の範囲が重ならないので、それぞれ別々に使う
- 4 使い方の範囲がせまく、人間が走る場合には使えない

と考えた。

5

小野さんの学校では、五年生になると登山に行きます。六年生の小野さんは、去年の登山の経験を五年生に話すために、次のアからエのカードを用意しました。小野さんは、実際にはどのように組み立てて話したのでしょうか。実際に話した内容に合わせて、四枚まいのカードを順番に並べかえ、その記号を書きましよう。

【用意したカード】

ア	イ	ウ	エ
質問を受ける	登山前の体づくり	登山の楽しさ	服そうや準備

【小野さんが実際に話した内容】

さわやかな五月、山に登ると風がとても気持ちよかったです。歩いてみると、美しい花やめずらしいチョウに出会い、みんな喜んでいました。山のちよう上まで登り着いたあとに食べたお弁当は、とてもおいしかったです。

わたしたちは、登山に向けて、一か月前から毎日運動場を走りました。みなさんも、取り組んでみてはどうでしょうか。

登山のときは、虫にさされたり、木の枝だけがをしたりしないように、長そでの服と長ズボンで参加するとよいと思います。

ぼうしやタオルもわすれないでください。

みなさん、分からないことがあれば、何でも聞いてください。

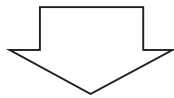


6

前田さんの学級では、「小学生の運動」について調べて分かったことをもとに、意見を発表することになりました。そこで、前田さんは、発表しやすくするために、次のように下書きを
発表原稿（こう）に書きかえました。下書きと比べてくふうしたところを一つ取り上げて説明しまし
う。

【下書きの一部】

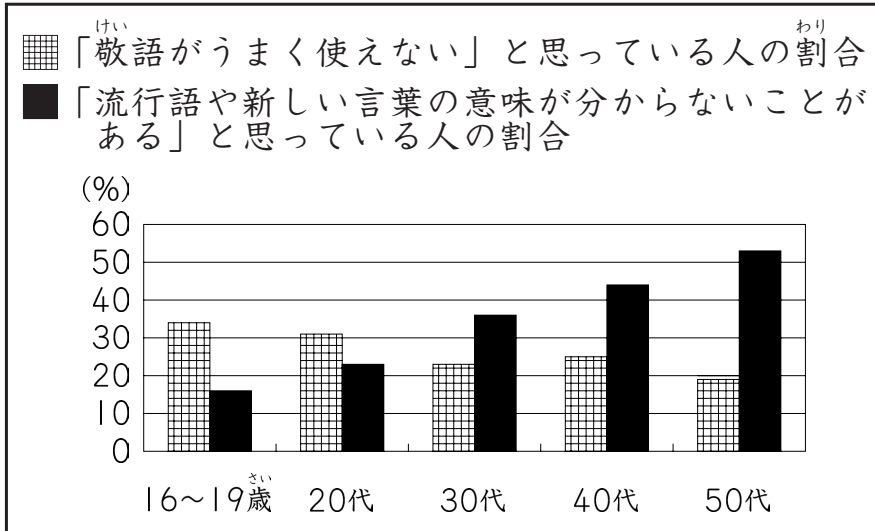
全国の小学校六年生のうち、約百十四万人が、この調査を受けました。その中で、授業以外でも運動やスポーツをしている人は、約百六万人います。そのうち、約六割の人が、一日一時間以上、運動やスポーツをしています。



【発表原稿の一部】

全国の小学校六年生のうち、約百十四万人が、この調査を受けました。その中で、授業以外でも運動やスポーツをしている人は、約百六万人います。そのうち、約六割の人が、一日一時間以上、運動やスポーツをしています。

【資料】言葉づかいで困っていること



(文化庁『平成18年度国語に関する世論調査』による)

【メモの一部】

高田さんは、次の【資料】をもとに、「言葉の使い方」についての報告文を書くことにしました。そこで、【資料】から分かったことをメモに取りました。アの書き方のように、イの中に入るふさわしい言葉を、書き出しに続けて書きましょう。

ア

「敬語がうまく使えない」と思っている人の割合は、十六歳から十九歳までがもっとも高く、年齢が上がると減っていくようすが見られる。

イ

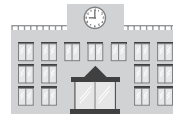
「流行語や新しい言葉の意味が分からないことがある」と思っている人の割合は、十六歳から十九歳までが

【学校をしょうかいする文章の一部】

菜の花小学校のしょうかい

ア 学校ができた年

菜の花小学校は、平成10年4月に開校しました。
創立10周年をむかえた学校です。



イ 学校の児童数

菜の花小学校の児童数は、370人です。児童数は、毎年少しずつ増えています。

年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
人数(人)	358	363	370

ウ

学校ができるときに、^{いき}地域の人々から学校名を募集したところ、いろいろな名前が集まりました。話し合いの結果、学校名は、「菜の花小学校」に決まりました。春になると、学校の周りは、菜の花で黄色いじゅうたんをしきつめたようになるからです。



しょう。

ア

イ

の小見出しのように、

ウ

に入るふさわしい小見出しを書きま

宮川さんは、他の学校の人たちに、自分たちの学校をしょうかいする文章を書きました。

問題は、次のページに続きます。

次は、マンガ家である手塚治虫が自分の子どものころをふり返って話した内容の一部です。よく読んで、あとの問いに答えましょう。

(手塚治虫『ぼくのマンガ人生』176頁)

(手塚治虫『ぼくのマンガ人生』による)

(注) ※1 「下手の横好き」…上手ではないのに、とても好きなこと。

※2 「創作」…自分の考えをもとにして作った作品のこと。

——部「通りいっぺんの生返事」という表現は、本文中のどの部分を言いかえたものですか。言いかえた部分を本文中からぬき出して書きましよう。

二 筆者が伝えたかったことをまとめたものとして、もっともふさわしいものを次の1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましよう。

- 1 子供は、自分にとっての大事件について、親がどう思うかを考えて説明するものだ。
- 2 子供は、自分が創作したものなどを親よりもまず友達や周りの人に見せたがるものだ。
- 3 子供は、自分の発見や発明などに対する親の真剣^{けん}なかかわりから力を得るものだ。
- 4 子供は、親の態度を見てから、協力したり言うことを聞いたりしようとするものだ。

これで、国語Aの問題は終わりです。

国語Aの問題を、よく見直しましょう。

注意

合図があるまで、次のページを開かないでください。